

舞台の紹介 【佐太夫伝説】

このお話に登場する「佐太夫（さだゆう）」は、熊野にいた実在の人物です。

佐太夫は、誰にでも優しく、村人のために尽くす心正しき人であったと伝えられています。

史実では、享保3年（1718）広島藩で起きた一揆の首謀者の一人でもあった佐太夫が、打首獄門（うちくびごくもん）となったとあります。農民のために命を投げ出した佐太夫を忘れてはいけないと、伝説にしたのでしょう。そんな佐太夫は、「佐太夫神社」に祭られています。



文・絵：くまのの絵本作り隊

熊野町町制施行100周年記念事業の一環として、熊野町の言い伝えなどを絵本にしようとして公募によって集まった町内の小学生で「くまのの絵本作り隊」を発足しました。

子どもたちは絵本作りを学びながら、自由な発想で表現し、絵本を作りました。



（後列左から）中垣内 陸／清水 翔太／葛蒲 彩花／鈴木 七歩／向久保 結衣／空 優杏／田平 紗智／神野 正喜先生
（前列左から）東 結衣／饒辺 結衣／前垣内 美音／蟬谷 咲季／久保田 心咲／藤本 康太

監修：神野 正喜（じんの まさき）

広島女学院大学 人間生活学部 児童教育学科 教授

これは、郷土に題材を得て完成した絵本です。これはまた、「くまのの絵本作り隊」のおよそ半年にわたる活動の成果です。この絵本が、熊野町の歴史や産業、文化に改めて目を向けるきっかけになることを願っています。

熊野町町制施行100周年記念絵本／佐太夫伝説

著者 くまのの絵本作り隊

平成30年（2018年）10月発行

発行 熊野町

編集 熊野町教育委員会・100周年記念事業プロジェクトチーム
〒731-4292 広島県安芸郡熊野町中溝一丁目1番1号
TEL 082-820-5621 FAX 082-820-0155

印刷・製本 アキソーゴ株式会社
